

SW_FILTER モジュール 設計仕様書 Ver.1.0.0



変更履歴

バージョン	日付	内容	承認者	担当者
Ver.0.0.1	2024/07/01	初版	-	朱
Ver.1.0.0	2024/07/08	社内レビュー実施後、リリース版	1	朱



目 次

1.	概要		6
		-ス使用率	
		- ~ C/11267システム構成	
		注意事項	
		ュール機能詳細	
		- ソンスルロース	
		機能概要	
	4.1.2.	. 機能ブロック図	8
	4.1.3.		
	4.1.4.	. 動作タイミング	
5.	その作	Ш	11



図目次

义	3-1 モジュール使用システム構成図	. 7
巡	4-1 SW フィルター部機能ブロック図	. 8
図	1.2 SW フェルター動作タイミング図	10



表目次

表	2-1 リソース使用率	. 6
表	3-1 モジュール使用注意事項	. 7
	4-1 SW フィルター部パラメータ表	
耒	4-2 SW フィルター部端子表	a



1. 概要

本モジュールはスイッチ、リレーなど発生しやすいチャタリングを対策するモジュールである。 本仕様書は、SW_FILTER モジュールの FPGA 設計仕様及び取り扱い説明について記載する。

2. リソース使用率

表 2-1 リソース使用率

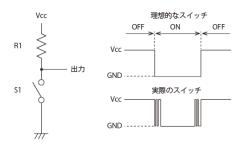
項目		内容		備考
デバイス型番	Kintex7			
	端子使用個数	18	xx%	
	GT 使用個数	0	xx%	
	LUT 使用個数	26	xx%	
FPGA リソース	Flip Flop 使用個数	65	xx%	
FFGA 1) /-X	BRAM 使用個数	0	xx%	
	BUFG 使用個数	0	xx%	
	PLL 使用個数	0	xx%	
	MMCM 使用個数	0	xx%	

注:入力端子が 8Bit (P_DBUS_W=8) の場合、リソース情報です。



3. モジュール使用説明

スイッチ、リレーなどは、下記のようなチャタリングを発生するので、本モジュール使用して、チャタリングを消去することが可能。



3.1. システム構成

モジュール使用する時、システム構成を下図に示す。

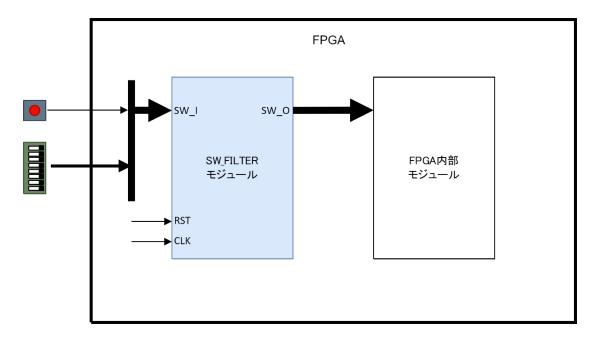


図 3-1 モジュール使用システム構成図

3.2. 注意事項

表 3-1 モジュール使用注意事項

項	内容	詳細
1	クロック必要	本モジュールを使用すると、 <mark>クロック必ず必要。</mark>
2	入力端子の初期値	入力端子の初期値は基板の状況に合わせて設定必要。(P_INIT_VAL)
3	サンプリング周期 デフォルト:100us	サンプリング周期はチャタリング時間により決める。実機により調整必要な場合がある。 合がある。 チャタリング時間ですが、スイッチの種類(タクトスイッチ、押しボタン スイッチ等)により異なり、数 100 μ sec~数 10msec 程度です。また、チャタリングの発生頻度も多いものと少ないものがある。



4. モジュール機能詳細

4.1. SW フィルター部(SW_FILTER)機能詳細

4.1.1. 機能概要

本ブロック機能概要を下記に示す。

- ▶ 100us 周期で入力をサンプリングし、連続3回のサンプリングデータが同様になると出力する
- ▶ サンプリング周期パラメータで設定可能
- ▶ 入出力データ幅パラメータで設定可能
- 入力の初期値を設定必要

4.1.2. 機能ブロック図

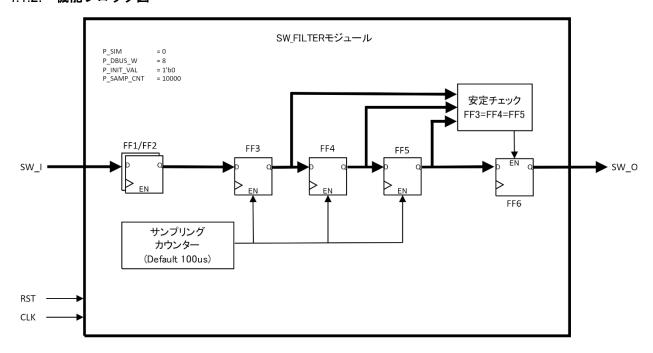


図 4-1 SW フィルター部機能ブロック図



4.1.3. 端子機能説明

本モジュールのパラメータ機能説明下表に示す。

表 4-1 SW フィルター部パラメータ表

項	信号名	初期値	機能
1	P_SIM	0	1:シミュレーション加速 0:正常動作
2	P_DBUS_W	8	入出力端子のビット幅
3	P_INIT_VAL	0	入力端子の初期値、すべてビットが同様
_	D CAMD ONT	10000	サンプリング周期のクロックカウンター
4	P_SAMP_CNT	10000	100MHz クロック、100us の場合、100us/10ns=10000

本モジュールの端子機能説明下表に示す。

表 4-2 SW フィルター部端子表

項	信号名	幅	I/O	極性	初期値	機能	
	グローバル						
1	RST	1	I	Н	-	非同期リセット(モジュール全体)	
2	CLK	1	I	1	-	同期クロック(モジュール全体)	
	入力端子						
3	SW_I	Р	I	-	-	フィルター前の入力データ	
	出力端子						
4	SW_O	Р	0	-	-	フィルター御の出力データ	

注: 幅のPはパラメータにより指定すること。



4.1.4. 動作タイミング

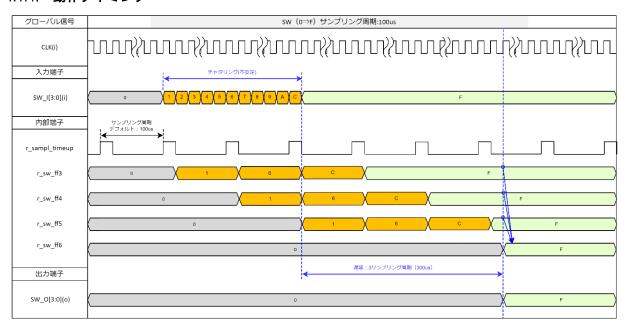


図 4-2 SW フィルター動作タイミング図

注 1: サンプリング周期 100us が例する。

注 2: 入力から出力までの遅延は 3 サンプリング周期分で、300us となる。



5. その他

チャタリングとは、主にリレー、スイッチがオンする際に機械的な振動によって短い周期のオン・オフ を繰り返すことを言います。

電子回路でも発生し、バッファの Hi-Lo の切り替わり時に同様の振動を繰り返すことがあります。

